

小豆沢病院 地域医療連携室だより

あずき通信 2010年7月 第2号

私たちは患者様の人権を大切に、命は平等の立場で安心して利用できる病院を目指します
小豆沢病院ホームページ www.kenbun.or.jp

発行／医療法人財団健康文化会

小豆沢（あずさわ）病院地域医療連携室

発行責任者 西坂昌美

東京都板橋区小豆沢 1-6-8

電話 03-3966-8411（代表） Fax03-3966-0151

人工透析内科のご紹介



病院 6 階の透析室



石川技師、出口医師、中村医師、持田看護師



澄んだ空気の日に見える富士山

当院の人工透析内科は、病院 6 階に 28 床の透析室を有し外来および入院透析を実施しています。外来透析は月曜日から土曜日まで午前・午後・夜間で実施しています。

透析室スタッフは、医長の中村直也副院長と担当の出口英孝医師をはじめ、6 人の看護スタッフ、7 人の臨床工学技士・検査技師で、より安全な透析医療を提供するために日々努力しています。

高齢での維持透析の導入が進む中で、ご家族と看護師の間での連絡ノートの利用や介護保険サービスの利用の援助、介護を必要とする方への送迎などケアの視点からの援助も大切にしています。

また、患者会（小豆沢病院透析友の会）と協力して患者同士の交流をすすめています。患者会では毎年、日帰り旅行を実施しており、今年 4 月にはバスハイクで八景島シーパラダイスへ！透析室スタッフを含む 23 人が参加しました。日頃はなかなか遠出ができない車椅子生活の患者様も参加され一緒に楽しみました。

なお当院では透析クリニックなどで通院のみの透析医療を行っている患者様に対して、当院での入院による検査などのフォローアップも行っております。また、バスキュラーアクセスの手術（※）も行っていますのでお気軽にご相談下さい。

【（※）バスキュラーアクセスの手術】人工透析では体から一分間に 150～200ml の血液を抜き出して体に溜まった水分や老廃物を除去しその後血液を戻します。そのための出入口をつくるための手術です。いくつかの方法があります。



リフト付の車で送迎

小児科のご紹介



篠田医師

当院の小児科は篠田格副院長と、2 人の非常勤医師の体制で診療を行っています。急性感染症や喘息治療、乳児健診と予防接種、また、夜尿症やアレルギー相談なども行っています。診察は、午前中は月曜から土曜まで、夜間は月曜と金曜で行っています。重症や緊急で入院が必要な場合などには小児専門の医療機関をご紹介します。また、篠田医師は 5 つの保育園医と志村健康福祉センターでの健診の委嘱を受けています。近所の保育園には自転車でお出掛けしますので、見かけたらぜひ声をかけてください！

毎週水曜日に症例検討や情報共有、新たなワクチン対応などについてカンファレンスを実施し、チーム医療の向上に務めています。ホームページも数ヶ月に 1 回は更新していますので、ぜひお楽しみに！

現在、小児科では、肺炎球菌・細菌性髄膜炎・子宮頸がんワクチンの助成制度を板橋区にもぜひつくっていただきたいという請願署名に取り組んでいます。ぜひご協力をお願いいたします。



小豆沢歯科（同一法人）は、今年3月に移転オープンしました。小豆沢病院の道向いにあります。

バリアフリーになり車椅子で訪れる患者様も多くなりました。また小豆沢歯科は外来診療だけでなく歯科往診にも取組んでいます。

さらに小豆沢病院に入院中の患者様に対しても診察や相談を行っています。

【歯の状態をより良く保つために・・・】

- ①入れ歯の作成や調整
- ②虫歯の治療
- ③口腔内の清掃のアドバイス



回復期リハビリテーション病棟では入院時に、患者様の食事に関する評価を行っています（食べる姿勢、食具の選択、食事に対する意欲、適正な一口量、嚙む力や飲み込みの状態など）。また、歯の状態を確認し言語聴覚士と相談して、**入れ歯の作成や調整が必要な場合には小豆沢歯科に診察を依頼**しています。

入院中の患者様には、治療時に暫く入れ歯を装着していなかったために入れ歯が合わなくなったり、歯の手入れが悪くグラグラしていたりすることが見受けられます。こうした歯の状態にあると嚙まずに丸のみすることで誤嚥（ごえん）する危険が高まります。またキザミ食から普通食に変えられません。

【歯の状態が改善すると・・・】

- ①脳卒中などの病気により飲み込む力が低下している場合に、歯の改善により安全に食事をとることができます。あわせて飲み込みも良くなります。
- ②歯がきちんとすることで顔の表情もしっかりして人前でも自信を持つことができます。このことは積極的なリハビリテーションにもつながります。



Photo

入院中の荒木田さんがご家族と一緒に小豆沢歯科を受診されました。

左：歯科受診、少し緊張ごみ。
 中・右：受診を終えて病院まで車椅子で戻って来られました。

小豆沢病院地域医療連携室です！

いつもお世話になっています。

小豆沢病院の入院機能とともに、法人内の介護老人保健施設志村さつき苑、7つの医科診療所、小豆沢歯科診療所、5つの訪問看護ステーション等のネットワークで、患者様とご家族を支えてまいります。

お気軽にご相談ください。医療機関の皆様は、電話でのご連絡とともに、診療情報提供書のご送付をお願いいたします。

〈電話〉03 (3966) 8411 (代表)

〈FAX〉03 (3966) 0151

【小豆沢病院の地域連携データ】

救急医療

二次救急指定・東京ルールへの参加（区西北部）
 急性期脳卒中医療機関（t-PA 以外）

救急車受入台数（2009年度）1191 件

リハビリテーション

地域医療連携パス（2009年度）

脳卒中 実績 11 件

大腿頸部骨折 実績 3 件

在宅支援

在宅復帰率（2009年度）

回復リハビリテーション病棟から 85%

亜急性期病室から 85%